



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 S P K株式会社

コード番号 7466 URL <https://www.spk.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）沖 恭一郎

問合せ先責任者 （役職名）取締役コーポレート統括本部長 （氏名）小河 昌史 TEL 06-6454-2578

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	17,945	7.7	798	△0.8	849	△4.6	574	△9.1
2025年3月期第1四半期	16,669	10.9	804	△18.2	890	△14.0	631	△9.5

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 353百万円（△54.7％） 2025年3月期第1四半期 781百万円（4.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	56.91	—
2025年3月期第1四半期	62.89	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	45,290	27,093	59.5
2025年3月期	44,172	27,062	61.0

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 26,970百万円 2025年3月期 26,930百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	28.00	—	32.00	60.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	33.00	—	35.00	68.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	36,000	7.7	1,530	△2.2	1,620	△5.4	1,130	△4.9	112.19
通期	74,000	7.7	3,400	2.7	3,600	0.9	2,520	0.9	250.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	10,453,800株	2025年3月期	10,453,800株
2026年3月期1Q	363,695株	2025年3月期	363,695株
2026年3月期1Q	10,090,105株	2025年3月期1Q	10,042,088株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3. 「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（金額の表示単位の変更について）

当社の四半期連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、概ね穏やかな回復基調となりました。一方で、主要国における通商政策の影響をはじめとした世界経済の不確実性や地政学的リスクの高まり等により、先行き不透明な状況が継続しております。このような事業環境のもと、当社グループは2030年までにモビリティビジネスのグローバル商社を目指す「VISION2030」の2nd Cycle（2024年～2026年）3か年中期経営計画の2年目を迎えました。

北米及び欧州市場での需要減少の影響を受けた工機事業は苦戦を強いられましたが、市場保有車両台数に支えられ安定した需要が見込める主力の自動車アフターマーケット補修部品関連は国内・海外ともに引き続き堅調に推移し前年同期比増収を達成、また昨年度実施した大型買収案件が貢献したC U S P A事業も同大幅増収となりました。

一方で人的資本への投資増加や各種コストの継続的な上昇、特に一部システム改修関連費用を当第1四半期で計上したことにより、販売費及び一般管理費が前年同期比17.3%増加しました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高179億45百万円（前年同期比7.7%増加）、営業利益7億98百万円（同0.8%減少）、経常利益8億49百万円（同4.6%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億74百万円（同9.1%減少）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、「国内営業本部」に含まれていた「(株)デルオート」について、事業環境の変化に伴い管掌部門を移管したことにより「工機営業本部」に変更しております。

セグメントの前年同期比較については、前第1四半期連結累計期間の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(国内営業本部)

国内営業本部は、自動車保有台数の増加と車齢の長期化による安定した補修部品の需要があり、主要顧客への販売が堅調に推移しました。商品別ではバッテリー、足回り商品、ワイパー、エアコンフィルター、輸入車消耗部品などの主力商品の販売が好調を維持し前年を上回る業績となりました。また国内連結グループ会社の業績は、原材料価格や物流費の高騰などによるコスト上昇や一部顧客での苦戦がありましたが、PB商品の販売が進み堅調に推移しました。

その結果、売上高は77億46百万円となり、前年同期比6.8%の増収となりました。依然、人手不足やコスト増が続いていますが、物流改革、拠点エリアの再編やシステム改修による業務効率化を進めて対応してまいります。また取引先や各本部、グループ会社との連携を強化し、環境の変化に対応できるようバリューチェーンの最適化に取り組んでまいります。

(海外営業本部)

海外営業本部は、円安の追い風による旺盛な受注もあり販売は順調に推移しております。中東ではインド・パキスタン紛争の影響で一部顧客向け売上遅延が発生したため前年同期比で減少しましたが、アジア、欧米においては好調に推移しており海外営業本部全体としては四半期ベースで前年を上回る結果となりました。海外連結グループ会社ではシンガポール、北米は順調に推移、タイの現地法人は好調で連結業績に大きく貢献しました。

その結果、売上高は65億15百万円となり、前年同期比3.9%の増収となりました。当四半期は未だ米国関税政策の影響は受けていませんが、先行き是不透明で予断を許さない状況であり、イラン・イスラエル戦争の影響も懸念されます。このような状況下、顧客と更に密なコミュニケーションを図り、情報収集に努め、状況に応じて迅速に対応してまいります。

(工機営業本部)

工機営業本部は、建機・農機・産業車輛メーカー向け部品販売を行っておりますが、北米での需要減少及び欧州での景気低迷を背景に、昨年より主要顧客における減産傾向が顕著となり現在も継続している状況にあります。一部の顧客においては景気回復の兆しもあり、増産を期待すると共に我々も新しい市場や商材の開拓を継続しております。

その結果、売上高は18億83百万円となり、前年同期比11.6%の減収となりました。不透明な経済環境が続く見通しではありますが、既存事業の強化に加え新たな市場・商材・顧客の開拓を継続して推し進め、安心・安全性能を向上させる製品開発に取り組むことで更なる成長を目指します。また開発・品質管理機能の更なる強化を通じ「働く乗り物」社会へ貢献してまいります。

(C U S P A営業本部)

C U S P A営業本部は、自動車カスタマイズ及びモータースポーツパーツの販売を主軸に事業を展開しております。カスタマイズ市場全体としては、従来からの愛好層を中心に一定の需要は維持されたものの、自動車保安基準改定の影響や不透明な新車納期により、一部製品カテゴリにおいて需要の大きな減少が見られました。また、円安傾向が継続したことで、モータースポーツギア製品を中心に輸入コスト高騰の影響も継続しており、加えて、物流コストの上昇傾向も続いておりますが、業務効率化などを積極的に進め営業利益は増加しました。子会社化した株式会社ブリッツとの協業を通じて、連結収益増を目指す体制の構築を開始しております。

その結果、売上高は17億99百万円となり、前年同期比77.2%の増収となりました。今後も、市場環境への迅速な対応を進めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は452億90百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億17百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産が356億24百万円となり、前連結会計年度末と比較して13億28百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の18億22百万円の増加によるものです。

固定資産は96億65百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億10百万円の減少となりました。

負債の部では、流動負債が130億67百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億90百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金の4億8百万円の減少、短期借入金の24億41百万円の増加、及び未払法人税等の4億55百万円の減少によるものです。

固定負債は51億29百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億3百万円の減少となりました。これは主に長期借入金の4億83百万円の減少によるものです。

純資産合計は270億93百万円となり、前連結会計年度末と比較して31百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は59.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2025年5月9日発表時のものからの修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,872	9,695
受取手形及び売掛金	11,656	11,196
電子記録債権	2,173	2,382
棚卸資産	11,114	10,876
未収入金	531	464
その他	991	1,053
貸倒引当金	△43	△44
流動資産合計	34,296	35,624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,325	2,294
機械装置及び運搬具（純額）	360	356
土地	2,990	2,990
リース資産（純額）	242	182
建設仮勘定	98	98
その他（純額）	185	177
有形固定資産合計	6,203	6,100
無形固定資産		
のれん	917	847
顧客関連資産	687	665
借地権	19	19
ソフトウェア	489	524
リース資産	9	7
その他	16	16
無形固定資産合計	2,140	2,080
投資その他の資産		
投資有価証券	430	447
繰延税金資産	370	304
退職給付に係る資産	2	0
その他	736	737
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,533	1,484
固定資産合計	9,876	9,665
資産合計	44,172	45,290

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,380	4,971
電子記録債務	491	625
短期借入金	555	2,996
1年内償還予定の社債	120	120
1年内返済予定の長期借入金	2,342	2,301
未払法人税等	712	257
賞与引当金	438	261
その他	1,436	1,533
流動負債合計	11,476	13,067
固定負債		
長期借入金	4,571	4,088
退職給付に係る負債	501	496
長期預り保証金	148	152
長期未払金	26	25
その他	386	367
固定負債合計	5,633	5,129
負債合計	17,110	18,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	898	898
資本剰余金	1,018	1,018
利益剰余金	24,162	24,414
自己株式	△384	△384
株主資本合計	25,695	25,946
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103	121
繰延ヘッジ損益	5	7
為替換算調整勘定	1,126	894
その他の包括利益累計額合計	1,235	1,023
非支配株主持分	131	123
純資産合計	27,062	27,093
負債純資産合計	44,172	45,290

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	16,669	17,945
売上原価	13,634	14,530
売上総利益	3,035	3,414
販売費及び一般管理費	2,230	2,616
営業利益	804	798
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	12	67
仕入割引	30	25
不動産賃貸料	11	12
為替差益	36	—
その他	6	4
営業外収益合計	99	111
営業外費用		
支払利息	5	15
不動産賃貸費用	7	7
為替差損	—	33
その他	0	4
営業外費用合計	13	60
経常利益	890	849
特別利益		
固定資産売却益	2	2
投資有価証券売却益	49	—
特別利益合計	52	2
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	941	851
法人税、住民税及び事業税	247	213
法人税等調整額	63	61
法人税等合計	311	275
四半期純利益	630	576
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	631	574

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	630	576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	18
繰延ヘッジ損益	△2	1
為替換算調整勘定	177	△242
その他の包括利益合計	150	△222
四半期包括利益	781	353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	781	362
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	国内営業本部	海外営業本部	工機営業本部	CUSPA営業本部	
売上高					
日本	7,254	△2	1,688	1,015	9,956
アジア・オセアニア	—	2,486	81	—	2,568
中南米	—	1,306	0	—	1,307
北米	—	803	337	—	1,141
中東・アフリカ	—	1,273	0	—	1,273
ヨーロッパ	—	400	23	—	423
顧客との契約から生じる収益	7,254	6,269	2,130	1,015	16,669
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,254	6,269	2,130	1,015	16,669
セグメント間の内部売上高 又は振替高	54	3	38	2	98
計	7,309	6,272	2,169	1,017	16,768
セグメント利益	251	285	213	36	786

	調整額	四半期連結財務 諸表計上額
売上高		
日本	—	9,956
アジア・オセアニア	—	2,568
中南米	—	1,307
北米	—	1,141
中東・アフリカ	—	1,273
ヨーロッパ	—	423
顧客との契約から生じる収益	—	16,669
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	—	16,669
セグメント間の内部売上高 又は振替高	△98	—
計	△98	16,669
セグメント利益	103	890

(注) 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額103百万円の内訳は、報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益25百万円、各営業本部が負担する一般管理費の配賦差異34百万円及び営業外費用の配賦差異43百万円であります。

当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	国内営業本部	海外営業本部	工機営業本部	CUSPA営業本部	
売上高					
日本	7,746	31	1,587	1,778	11,144
アジア・オセアニア	—	2,729	132	18	2,880
中南米	—	1,333	0	—	1,333
北米	—	878	152	—	1,030
中東・アフリカ	—	1,148	0	—	1,148
ヨーロッパ	—	395	10	1	407
顧客との契約から生じる収益	7,746	6,515	1,883	1,799	17,945
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,746	6,515	1,883	1,799	17,945
セグメント間の内部売上高 又は振替高	139	6	47	5	198
計	7,886	6,521	1,930	1,804	18,143
セグメント利益	269	253	114	127	764

	調整額	四半期連結財務 諸表計上額
売上高		
日本	—	11,144
アジア・オセアニア	—	2,880
中南米	—	1,333
北米	—	1,030
中東・アフリカ	—	1,148
ヨーロッパ	—	407
顧客との契約から生じる収益	—	17,945
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	—	17,945
セグメント間の内部売上高 又は振替高	△198	—
計	△198	17,945
セグメント利益	84	849

(注) 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額84百万円の内訳は、報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益75百万円、各営業本部が負担する一般管理費の配賦差異△19百万円及び営業外費用の配賦差異27百万円であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、「国内営業本部」に含まれていた「(株)デルオート」について、事業環境の変化に伴い管掌部門を移管したことにより「工機営業本部」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	112百万円	160百万円
のれんの償却額	42	63